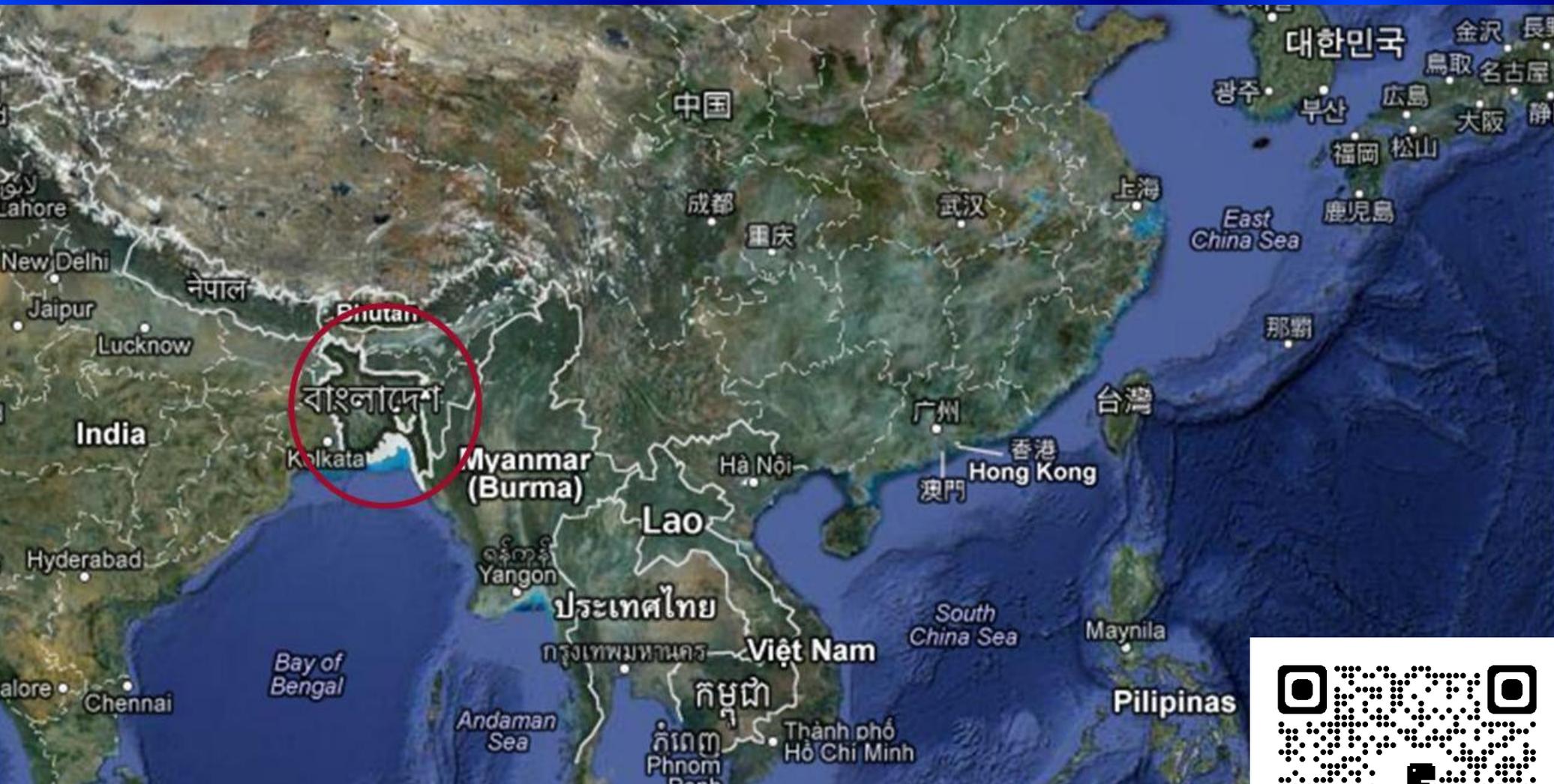


Bangladesh の概要 / なぜ Bangladesh からの実習生なのか？



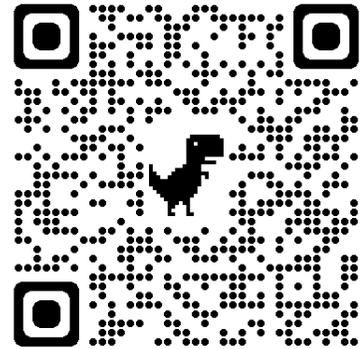
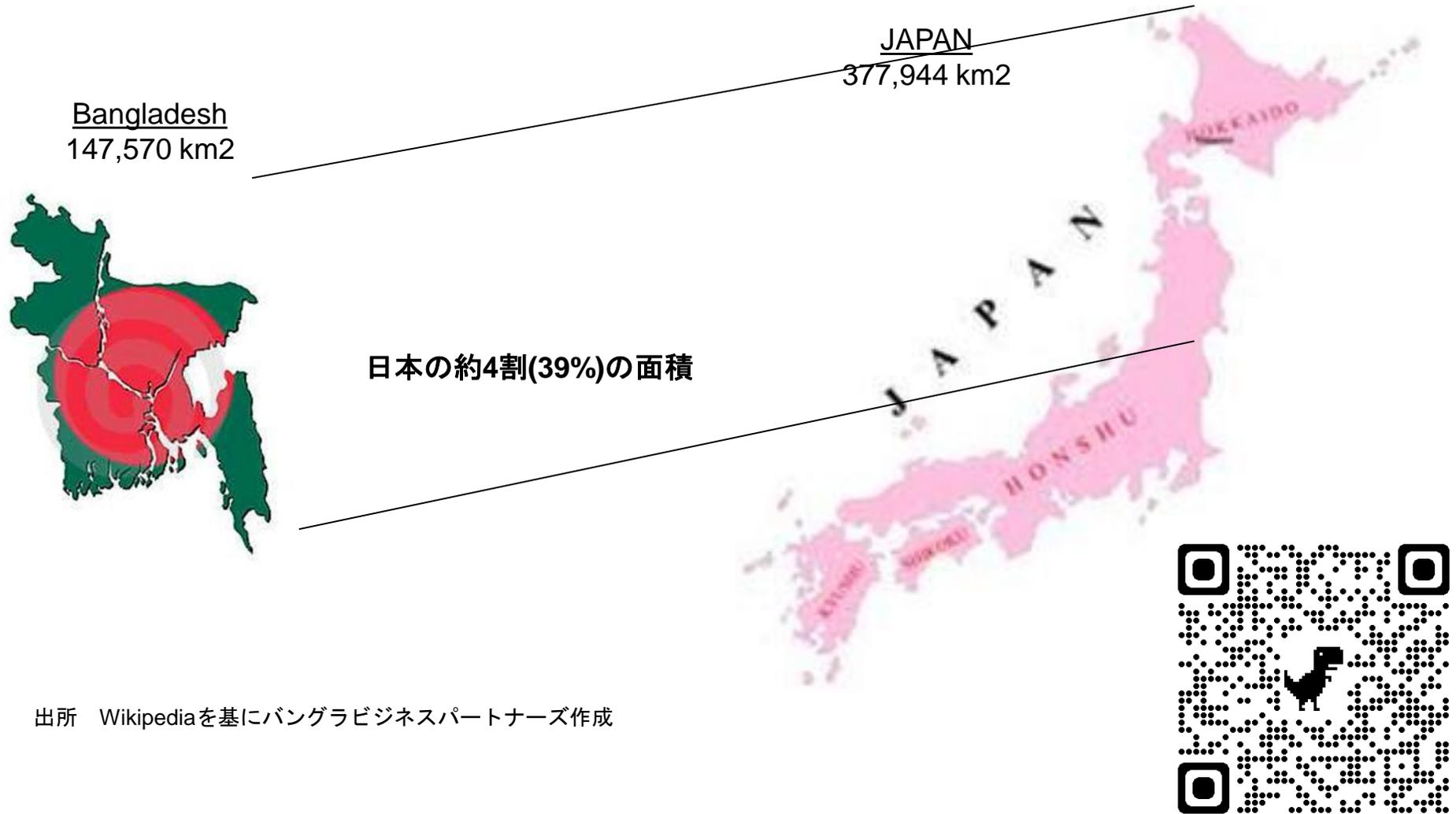
認定送出機関 GRA Bangladesh
ダフォイルジャパン日本語学校



中心地首都ダッカに多くの人材が集中、郊外はヒマラヤ山脈から流れるガンジス河の河口に位置し肥沃な大地が広がります。



日本の約4割・北海道+東北の面積しかない小さな国ですが、



アジア4位、約1億7000万人の人口がいます。

アジア主要国の人口

①中国
13億人

②インド
12億人

③インドネシア
2.5億人

④バングラデシュ
1.7億人

⑤日本
1.2億人

⑥フィリピン
1億人

⑦ベトナム
9700万人

⑧タイ
7000万人

⑨ミャンマー
6000万人

⑩ネパール
3000万人

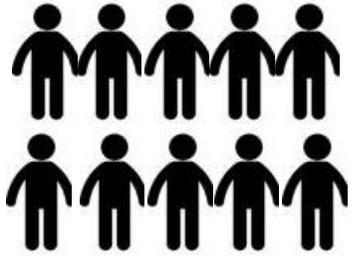
スリランカ
2000万人

カンボジア
1300万人

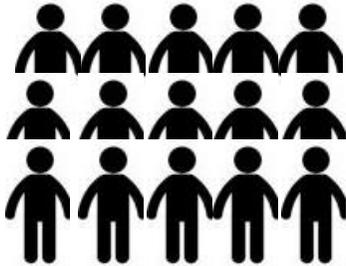
世界で最も人口密度が高い国、 同じ面積にベトナムの3.7倍、インドネシアの10倍の人間がいる計算です。

80haの中に何人いる計算か

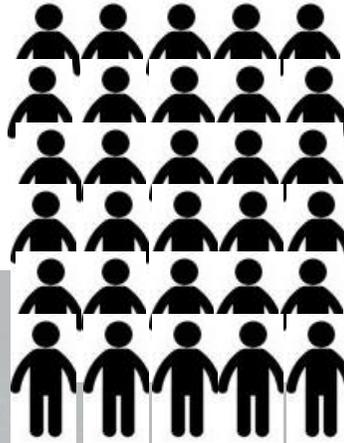
Myanmar / ミャンマー
Cambodia / カンボジア
各100人



Indonesia / インドネシア
各140人



Vietnam / ベトナム
各300人



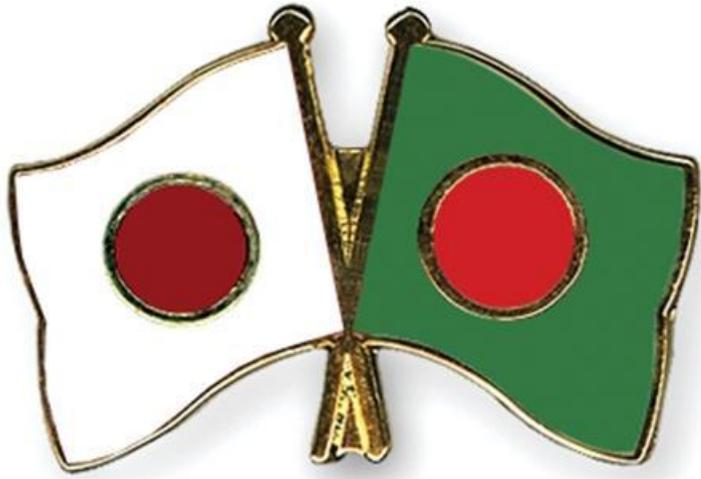
Bangladesh / バングラデシュ
1400人



デリー・ムンバイにいる“商売人系”のインド人と違い、
ベンガル人は昔から“農業”に従事してきた素朴でまじめな国民です。



日本への尊敬と感謝を持った親日・敬日な国です。



1971年、国家独立を
最初に認めた日本への感謝

独立後50年にわたり
ODA支援してきた日本への感謝

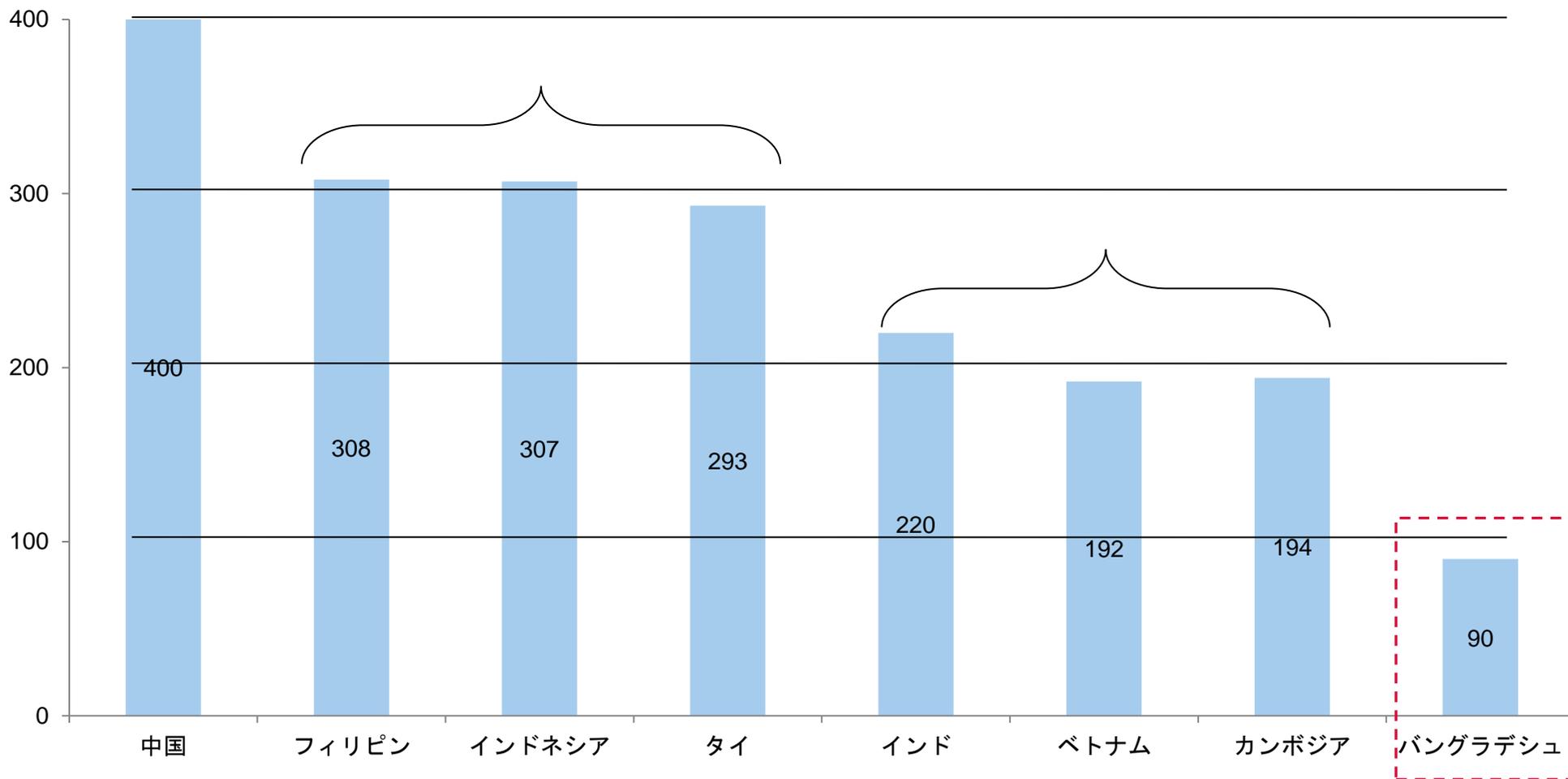
太平洋戦争後
20年で世界トップに返り咲いた
日本への尊敬と目標化

時間を守る, 約束を守る, 助け合う, 教え合う
やさしく紳士的という
文化への尊敬



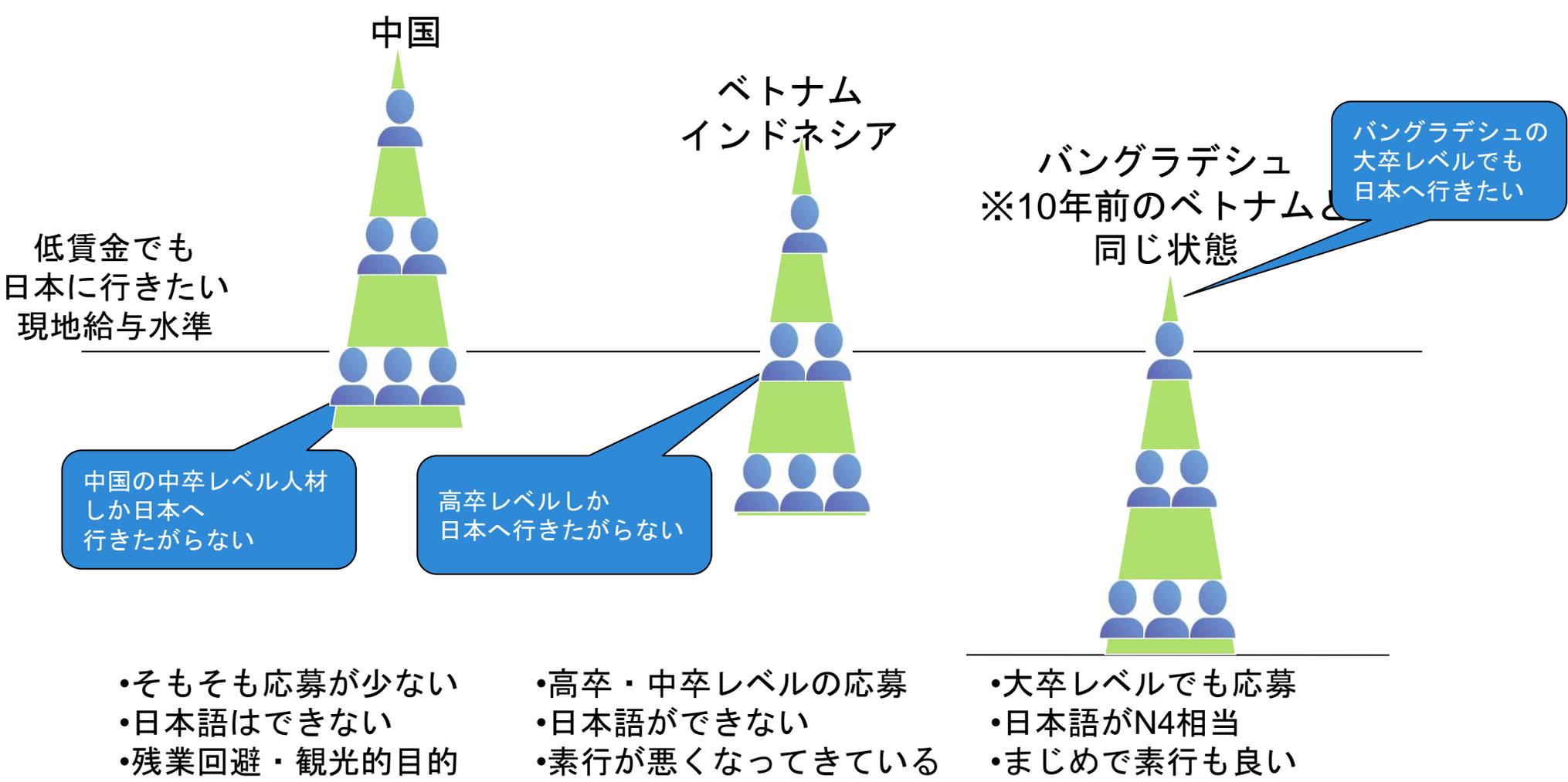
Bangladesh is 1/4 of China, 1/3 of Philippines and Indonesia, and 1/2 of India and Vietnam.

アジア各国の最低賃金(米ドル, 2022年)



出所 : Statistica 2022年調査を基にBangla Business Partners 作成

日本の最低賃金レベルでは中国の中卒・高卒レベルしか採用できないですが バングラデシュでは大卒レベル人材を採用する事ができます。



バングラデシュのイスラム教徒は“神への誓い”により悪いことをできませんが見返りとして様々な生活面での配慮もお願いしています。

バングラデシュ・イスラム教の良い点(神への誓い)

窃盗・殺人をできない

暴力をふるってはいけない

嘘をついてはいけない

酒を飲んではいけない

他人に嫉妬してはいけない
(もめごとの原因を作ってはいけない)

バングラデシュ・イスラム教で日本人が配慮が必要な点

神アッラーを冒瀆してはいけない

酒を強要してはいけない

豚肉を強要してはいけない

出勤前、勤務後の礼拝は禁止できない
(勤務時間中は禁止できる)

ラマダン(断食)への理解
※必要に応じ事前契約あれば断食禁止にはできる



発展したベトナムに比しまだまだ労働者・研修者として期待できる国 特に建設等男性向け職種は確実に重用できる国民です。

最近のベトナム・アセアン諸国 でいわれていること

昔より優秀な子がなくなった
(特に建設・農業・縫製・介護等)

女性はまだ優秀だが男性が不真面目

日本語はほぼできない。勉強しない

万引きやギャンブル、喧嘩が増えてきた

金額的要求が高くなってきた

失踪率が高くなってきた
(失踪ブローカーの存在)



バングラデシュ

まだまだ優秀な子が来る
※建設・縫製・農業でも多くの応募あり

むしろ男性の方が真面目で根性あり
※男が一家の大黒柱という価値観

面接段階でも日本語ができる
来日後も勉強する

宗教によりギャンブル・万引き・喧嘩が禁止

現地賃金はアジア最低水準
規定給与を確実にもらえれば満足

失踪ブローカーがおらず失踪先がない
失踪が難しい

現地は日本のODA6000億をきっかけに日本企業の進出も促進 将来の現地進出や現地での雇用も視野に入ってきます。

円借款軸に6000億円合意 日バングラデシュ首脳会談

2014年9月7日 0:41

保存



【ダッカ=宮坂正太郎】安倍晋三首相は6日、日本の首相として14年ぶりにバングラデシュを訪れた。1億5千万人超の人口を抱えるバングラデシュは成長市場で、首脳外交で日本企業の進出を後押しした。安全保障で協力を取りつける環境づくりにも力がかされ、来年10月の国連安全保障理事会の非常任理事国選挙での日本の当選が濃厚になった。

「日本の貿易・投資を拡大していく重要な国としてすぐ目についた」。安倍首相は首脳会談に先立ち、ダッカ市で開かれた企業関係者が出席する「日本・バングラデシュ・ビジネスフォーラム」であいさつし、バングラデシュ重視を強調した。

同国の人口は1億5千万人超で、世界第8位。豊富な労働力を使った繊維産業が盛んだ。隣国のインドと、東南アジア諸国連合（ASEAN）に挟まれた地理的な強みもあり、年6%程度の成長を続けている。発電所や鉄道、道路などインフラ需要は拡大している。

バングラデシュ側は日本の投資に期待を寄せる。同国は2009年に17%だった国内総生産（GDP）に占める製造業の比率を21年までに3割にする目標を掲げている。ベンガル湾沿岸地域での産業地帯建設は、日本の「太平洋ベルト」をモデルにした構想でもある。

安倍首相は首脳会談で円借款を中心に今後4～5年で6千億円の支援を伝えたが、日本の政府開発援助（ODA）としてみればベトナムやミャンマー、インドと肩を並べる大規模なものだ。IHI、清水建設、三菱重工業など約20社に同行を募り、バングラデシュ側の期待に応えた。投資拡大に向け、年内に日本から経済ミッションを派遣する方針も示した。

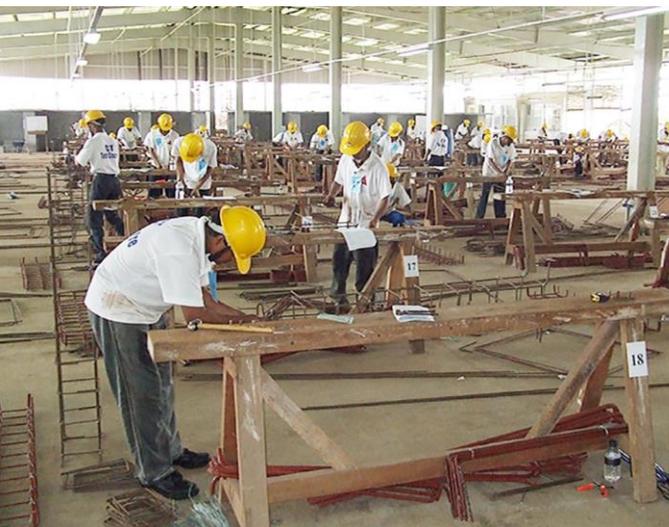
「両国の良好な関係を踏まえた決断に深く感謝する」。安倍首相は首脳会談後の記者発表でハシナ首相に謝意を示した。

国連安保理の非常任理事国選挙には日本とバングラデシュがともに立候補。同じイスラム教の国々や途上国に集票力があるバングラデシュは、日本が過去唯一敗れた1978年選挙の対抗馬だった。経済最優先の外交攻勢が出馬辞退につながり、外務省幹部は「日本が唯一の候補になった。大きな一歩だ」と話す。

それでも、国連安保理の理事国であるメリットは大きい。経済制裁など、国策決定に携わることができるからだ。安倍首相は将来の常任理事国入りしており、日本は常任理事国と非常任理事国の双方を増やす改革を提唱し



建設・縫製・工場・造船・食品・農業等
現地では日本より過酷で大変な環境で働いており耐久力があります。



Bangladesh・ワーカーの特長(まとめ)

非常に人口が多い
(優秀な人材の数も多い)

非常に人口密度が高い
(採用しやすい)

現地での賃金水準が
アジアで最も低い

非常にまじめで
根性がある
(特に男性・建設業で顕著)

超親日国である

英語もできる
高学歴者を採用可能

バン格拉デシュ・ダフオディル大学グループ

認定送出機関GRAバン格拉デシュ

www.gra81.com

認定送出機関GRAバン格拉デシュ
東京本社

- グローバルリクルーティングエージェンシー株式会社
- 東京都渋谷区道玄坂1-9-4-3F
- 会社電話 03-3462-0151
- 代表携帯 080-3086-3614
- Toru.okazaki@djit.ac

認定送出機関GRAバン格拉デシュ
ダッカ本社

- Global Recruiting Agency
- 19/1 daffodil concord tower
- Panthapath Dhaka 1205
- info@globalrecuiti.info
- +88029112280

ダフオディルジャパン日本語学校
ダッカ本校

- Daffodil Japan IT Limited
- Union Heights 01, level 8
- 55-2, West Panthapath, Dhaka

名古屋事務所

- 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-11-12 名駅Minami-One
- nagoya@djit.ac

大阪事務所

- 大阪府大阪市中央区難波4-3-21
- osaka@djit.ac

広島事務所

- 開設準備中
- hiroshima@djit.ac

